

令和6年度予算に関する資料の説明

〔予算編成の概要〕

「第6期清水町総合計画」で目指すまちの将来像「まちに気づく まちを築く とかち清水 ～想いをミライに繋ぐまち～」の実現に向けて、健全な財政を堅持しながら、引き続き、安心・安全な暮らしと、生活の安定のための子育て・教育、医療、福祉、経済対策や持続可能な産業構造の維持、自然豊かな環境を活かした定住促進・魅力発信について予算編成を行った。

また、日々変化する社会状況を的確に捉え、省エネルギー設備導入など地域脱炭素社会に貢献する事業、デジタル技術を活用した住民サービスの向上や行政業務の効率化を図るための予算、渋沢栄一翁を肖像画とする新一万円札発行にあわせて更なる郷土愛の醸成や関係自治体との連携を図る事業についても予算編成を行った。

◇令和6年度清水町予算（案）総括表 1ページ

一般会計・3特別会計及び2企業会計の予算総額は、12,444,200 千円で前年度比23,000千円（0.2%）の減。

一般会計予算額は、8,668,000 千円で前年度比 175,000 千円（2.1%）の増。また、一般会計から特別会計・企業会計に対する繰出金の総額は、501,093 千円で前年度比47,427 千円の減となっている。

国民健康保険特別会計予算額は、1,279,000 千円で国民健康保険事業費納付金の減等により前年度比 27,000 千円（2.1%）の減。

後期高齢者医療保険特別会計予算額は、211,000 千円で後期高齢者医療広域連合納付金の増等により前年度比 7,000 千円（3.4%）の増。

介護保険特別会計予算額は、1,207,500 千円で保険給付費の増等により前年度比 11,100 千円（0.9%）の増。

水道事業会計予算額は、455,100 千円で配水管布設替工事の減等により前年度比 149,900 千円（24.8%）の減。

下水道事業会計予算額は、623,600 千円で終末処理場機器更新事業の減等により前年度比 39,200 千円（5.9%）の減。

◇令和6年度一般会計予算(案)歳入歳出対比表 2ページ

令和6年度一般会計予算額 8,668,000 千円。
前年度比 175,000 千円（2.1%）の増。

歳入では、地方における経済状況や物価高騰の影響、固定資産税の評価替えの影響等を考慮し、町税で 1,311,719 千円を計上している。

【裏面へ】

また、歳出の主な増減要因は以下のとおり。

〔主な増減額要因〕

議会費	議会議員費用弁償等で 1,613 千円の増
総務費	情報発信デジタル化事業、いきいきふるさとづくり寄附金の増に伴う関連経費、友好都市交流事業、町長選挙の関連経費等で 6,952 千円の増
民生費	自立支援給付費、保育施設整備事業、学童クラブ施設改修事業等で 57,352 千円の増
衛生費	清水町清掃センター最終処分場廃止工事完了等で 123,761 千円の減
労働費	求人情報サイト構築事業完了等により 1,612 千円の減
農林業費	畑作総合振興事業（てん菜作付面積対策分）、町有林整備事業（人工造林事業）等で 22,571 千円の増
商工費	地域活性化商品券事業のプレミアム率の減等で 39,219 千円の減
土木費	町道改良舗装整備事業（常盤橋架替工事完了）等で 113,861 千円の減
消防費	とかち広域消防事務組合負担金（高規格救急自動車更新事業）等で 5,769 千円の増
教育費	図書館照明 LED 化事業、農村環境改善センター施設整備事業等で 185,974 千円の増

◇令和6年度一般会計予算(案)総括表 3・4 ページ 記載のとおり

◇一般会計の主な事業 5~15 ページ 記載のとおり

◇特別会計等の主な事業 16 ページ 記載のとおり

◇一般会計繰出金等の内容 17 ページ 記載のとおり

◇債務残高・基金残高の状況 18 ページ 記載のとおり

◇地方債・債務負担行為年度別償還予定表 19 ページ 記載のとおり

令和6年度予算に関する資料2の説明

◇主要事業施策シート（一般会計事業） 1~19 ページ 記載のとおり